



がっこう  
学校だより（H26年度）第455号

# かさっ子

## 5月の様子から

へいせい  
平成26年  
ねん  
がつ  
5月20日 No. 3  
ぶんせき  
文責 こだまひでと  
児玉秀人

きょうりょく  
ご協力ありがとうございました。

いっしょけんめい  
一生懸命プレーしました。

さくせん  
作戦は？

ゆうしょう ふるたけちく  
優勝：古竹地区

じぶん いのち じぶん まも  
自分の命は、自分で守る。  
じじょ きょうじょ こうじょ  
自助・共助・公助

「みぎよし・ひだりよ  
し・みぎよし・うしろよ  
し」

【避難訓練】

【交通安全教室】

たくさんでき  
るといいな！

【5月16日 サツマイモ植え】

# 子どもたちの作品から

## 【校長室 まえの詩より】

こうちょうしつ こうちょうしつ  
校長室 まえの廊下に子どもたちが読む  
こうちょうしつ こうちょうしつ  
ように詩を掲げています。五月の連休前に  
こうちょうしつ こうちょうしつ  
は、三年生の教科書から「春の子ども」を  
こうちょうしつ こうちょうしつ  
とりあげました。その詩をもとにして  
こうちょうしつ こうちょうしつ  
さんが、次のような詩を書いてきました。

たけのこが  
ぴくり ぴくぴく  
たいよう ひかり  
太陽の光があつたかい  
ぴくり ぴくぴく

これは、「春の子ども」の詩の中で繰り返し  
で  
をまねてつかつたものです。このように子  
どもたちが自分で考え出すように仕向け  
ていくことで自主的な学習ができるよう  
になつてくると考えます。

「学ぶ」ということは、まず「まねる」  
ことが大切です。伝統芸能の世界に「守・  
破・離」という言葉があります。「守」は教  
えを守ること。「破」はその教えを破ること。  
「離」は、そこから離れること。小学校  
では、この「守」を重視したいものです。

## 【田植えで学んだこと】

しがつじゅうよつか かさ  
四月十四日に笠つ子田んぼで、田植えが  
ありました。

わたしは、この日がとても楽しみで、わ  
くわくしていました。田んぼに着くと、地い  
きの方がたくさん来られていました。

田んぼに入つてみると、少し冷たくてど  
ろどろしていました。そこには、オタマジ  
ヤクシやアメンボなど、たくさん生き物  
がいました。

地いきの方は、わたし達が帰った後、片づ  
けをされていました。わたしは、準備や片づ  
けをわたし達がいない所でもやつてくれ  
たきの方は、何か行事があると、いつも手伝  
ってくれます。わたしは、地いきの方は、  
やさしいなと思います。

## 【PTA 関係】

七月五日（土）PTA奉仕作業  
じかん  
午前八時から十一時三十分ごろまで

### ・時間

午前八時から十一時三十分ごろまで

### ・内容

水源地清掃・草刈り・プール清掃

### ・その他

草刈り機をご持参ください  
こさめけっこう  
小雨決行（大雨で中止の時  
おおあめ ちゅうし とき  
は地区の放送で連絡します）  
作業後バーベキューをします。

## 【六月行事予定】

一日 スポーツフェスタ（参観日）  
二日 休み

ノーチャイムになります。（～三十日）

十三日 全校朝会

十日 防災教育

十一日 歯科検診

四日 音読集会

十六日 プール開き（有明小）

水泳教室

二十四日 二十三日・二十五日

二十九日 三十日

